

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年5月17日	記入者		連絡先	772-6451
平成18年度部名	市民部	課名	橋本出張所	課長名	鈴木直喜
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	橋本出張所	課長名	鈴木直喜
事務事業名	シティ・プラザはしもと維持管理事業				
予算上の事務事業名	シティ・プラザはしもと維持管理				
1 総合計画における位置づけ			施策コード		
基本目標	#N/A				
政策名	#N/A				
基本施策名	#N/A				
施策名	#N/A				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
相模原市庁舎管理規則					
3 個別計画の概要				概要	
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		▼	5 事業開始年度	平成12年度 ▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
「シティ・プラザはしもと」を安全・快適かつ衛生的に保つことにより、来所する市民の利便性の向上を図る。また、職員の良い執務環境を確保する。				「シティ・プラザはしもと」に来所する市民及び職員	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
施設管理業務委託	17,248,632円				
施設賃貸借料	254,598,960円				
光熱水費負担金	14,296,637円				
総事業費	298,282,666円				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	297,392	296,528	298,283	299,770	299,770
一般財源	297,257	296,404	298,143	299,630	299,630
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	135	124	140	140	140
人件費の合計	4,035	4,025	4,025	4,025	4,025
事業コスト合計	301,427	300,553	302,308	303,795	303,795
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	シティ・プラザはしもと維持管理事業			対象名称 と単位	施設の各年度利用者 (人)
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	301,427	300,553	302,309	303,795	303,795
対 象 数	338,342	345,120	372,045	379,486	387,076
単位あたり経費(円)	891	871	813	801	785
前 年 度 比		0.98	0.93	0.99	0.98

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	利用者(人)	指標式と指標の説明		出張所他 5 施設の利用者人数	
	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
実績	338,342.0	345,120.0	372,045.0		
目標	345,108.8	345,108.8	352,022.4	379,485.9	387,075.6
目標達成度 (%)	98.0	100.0	105.7		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	利用者増加率 (%)	指標式と指標の説明		良好な立地条件に加え、より良い施設環境の実現に努めることで、更なる利用者の増加を図る。	
	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度	平成 1 8 年度	平成 1 9 年度	平成 2 0 年度
実績	5.3	2.0	7.8		
目標	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
目標達成度 (%)	265.0	100.0	390.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		立地条件も良く、市民の利便性に大きく寄与している。施設は、7年目に入り、経年変化も見られるため、施設の維持管理には今後とも万全を期したい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
施設の維持補修には適切に対処することにより、市民の利便性を確保するとともに、最小の費用で最大の効果を上げるように努める。			施設の経年変化に伴い、委託先との情報交換を密にし、施設を快適・衛生的かつ安全に保つ努力を継続することが肝要である。なお、施設修繕費の増加傾向が顕著になってきている。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			